

附則 7: ARDF スプリントの規則

S1. 総則

S1.1 このスプリント競技は公共の交通機関が容易に利用できる森林や公園で開催する。

S2. スタートの順番

S2.1 同じカテゴリーの競技者は、おなじスタートのインターバルでスタートする。最小のスタートインターバルは 2 分間である。

S2.2 同じ団体と同じカテゴリーからの競技者は、連続してスタートしてはいけない。

S2.3 同じカテゴリーの競技者は、スプリントの競技では同時にスタートしてはいけない。

S3. 競技方法

S3.1 競技者はスペクテイターランで結ばれた 2 つのループを順にフィニッシュエリアまで走る。

S3.2 それぞれの競技者はスタート走行コースを走り、送信機 No.1 から No.5(遅い送信)のエリアに入る。このループに必要な送信機をすべて見つけたら、競技者はスペクテイターコントロールまで走り、スペクテイター走行コースを経て送信機 No.1F から No.5F(早い送信)のエリアに向かう。このループに必要な送信機をすべて見つけたら、競技者はフィニッシュビーコンまで走り、フィニッシュ走行コースを経てフィニッシュラインまで向かう。

S3.3 それぞれのループで探索される送信機は前もって定められるが、どの順番で探索してもよい。それぞれのループで探索する送信機は同じ周波数である。

S3.4 フィニッシュビーコンとスペクテイターコントロールは同じ場所でもよい。この場合、スペクテイターコントロール用の送信機は設置しない。

S4. コース

S4.1 送信機は互いに 100m 以上離れていて、またスタートから 100m 以上離れていること。

S4.2 ビーコン(B)およびスペクテイターコントロール(S)(ビーコンと異なる場合)は、スタートから 100m より内側でもかまわない。

S4.3 コースはすべてのカテゴリーで優勝タイムが 15 分になるように計画する。

S5. 地図

S5.1 スプリント競技で使用される地図は縮尺 1:5000 もしくは 1:4000 で作成後 2 年以内であること。

S5.2 競技者はスタートの 2 分前にプレスタートエリアで地図を受信機と一緒に受け取る。スタート、フィニッシュビーコン、スペクテイターコントロール(ビーコンと異なる場合)、フィニッシュコース、フィニッシュラインは地図に明確に印す。スタートは三角形(記号 701)、フィニッシュビーコンとスペクテイターコントロールは丸(記号 702)、フィニッシュコースは破線(記号 705)、フィニッシュは二重丸(記号 706)で印す。

S5.3 フィニッシュエリアの構成は地図の記号と共に競技者にあらかじめ説明する。

S6. 送信機

S6.1 スプリントの競技では低出力(0.3...1W)の送信機が使用される。

S6.2 ビーコン (B) とスペクテイターコントロール (S)(ビーコンとは異なる場合)は、そのほかの送信機およびお互いに異なる周波数で連続して送信される。

S6.3 送信機 5 台を 1 セットとし 2 セットの送信機がスプリント競技で使用される。送信機 1 から 5 と 1F から 5F は異なる周波数で送信され、送信速度も異なる。

送信周波数と送信速度の例

周波数	役割	送信符号	送信速度
3510kHz	送信機 TX 1...5	MOE...MO5	50 PARIS
3540kHz	スペクテイターコントロール	S	70 PARIS
3570kHz	送信機 1F (ファスト)...5F	MOE...MO5	70 PARIS
3600kHz	フィニッシュビーコン	MO	50 PARIS

- S6.4 送信機は次のような順で送信する:
- No.1 および 1F 送信符号 MOE 0 から 12 秒
 - No.2 および 2F 送信符号 MOI 12 から 24 秒
 - No.3 および 3F 送信符号 MOS 24 から 36 秒
 - No.4 および 4F 送信符号 MOH 36 から 48 秒
 - No.5 および 5F 送信符号 MO5 48 から 60 秒
- 0:00 から始まる 1 分間のサイクル
- S6.5 送信機にはフラグ無しで記録装置のみ設置する。フィニッシュビーコンには少なくとも 2 つ以上の記録装置を設置する。特にスペクテーターコントロールと共有するときは必要である。フィールドの送信機にはフラグをつけずに、記録装置のスタンドに赤と白のストライプでペイントする。スペクテーターコントロールとビーコンにはフラグをつける。
- S6.6 ビーコン(B)とスペクテーターコントロール(S)(ビーコンと異なっている場合)も他の送信機と同様、記録する。
- S6.7 それぞれのカテゴリーに割り当てられる送信機の数通常 20.7 の表の 2 倍の数である。ファストとスローの周波数に割り当てられる送信機数は等しい。

S7. 走行コース

- S7.1 スタート走行コースは、スタート地点から離れるための走行コースである。出口は明確に表示し、その点を越えてはじめて競技者は送信機の探索を始めることができる。スタート走行コースは 400m を超えてはいけない。
- S7.2 スペクテーターコントロールから離れるとき、競技者はスペクテーター走行コースに沿って走る。スペクテーター走行コースは、300m を越えてはいけない。スペクテーターコントロールはスペクテーター走行コースの入り口に置く。
- S7.3 フィニッシュ走行コースはビーコンからフィニッシュラインまで走るための走行コースである。フィニッシュビーコンはフィニッシュ走行コースの入り口に置く。フィニッシュ走行コースは 400m を超えないこと。

S8. 一般的な取り決め

- S8.1 スタートで待機している選手は、最初の選手がスタートしたら、他の人(観客および既に競技を終えた選手)から隔離する。